

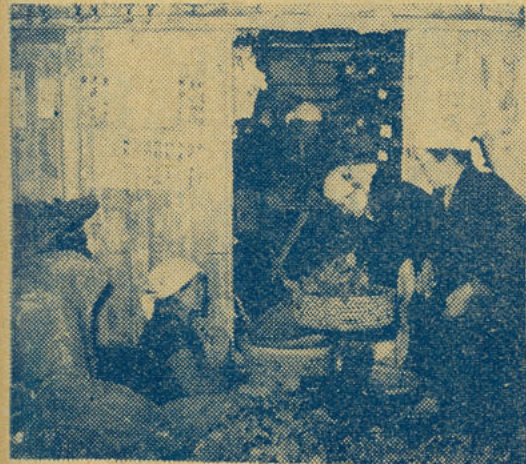
# 稚蚕共同飼育

今では稚蚕の共同飼育が非常に普及し、六十五%までは共同飼育で行われています。  
優れた技術によつて二令、三令まで育てられ、それから各戸にくばられ、増産効果をあげています。  
それでは蚕室の一日をのぞいてみましょう。



二戸郡姉妹村の土室による稚蚕共同飼育

桑葉も各自が採つて共同飼育場に運ぶ



二戸郡福岡町の電熱保温稚蚕共同飼育

## 本県の養蚕地帯

本県の養蚕地帯取産量をくらべると次のとおり  
(カッコ内は全取産量に対する%)…昭和二十七年

- (1) 東磐井郡 (二七%)
  - (2) 下閉伊郡 (二六%)
  - (3) 気仙郡 (二二%)
  - (4) 西磐井郡 (八%)
  - (5) 上閉伊郡 (七%)
  - (6) 二戸郡 (七%)
  - (7) 胆沢郡 (六%)
- 以上が主なものであつて、次いで江刺郡、和賀郡、稗貫郡、九戸郡、岩手郡、紫波郡の順となつていきます。

きまつた時間がくれば、桑葉が与えられる

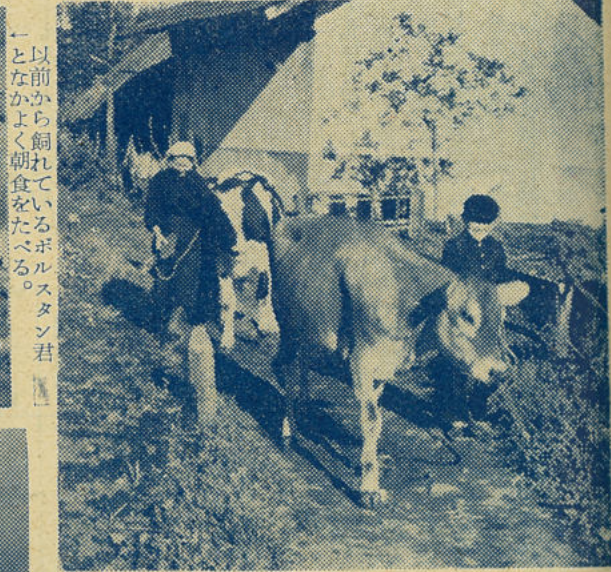
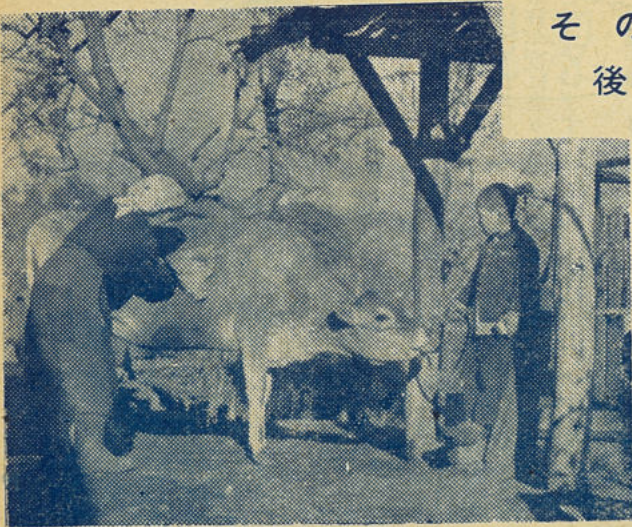


# 『ジャージー』

その後の

岩手山麓にジャージー種が入つてから、もうすでに半年。いまでは、山麓ですく〜と育つています。  
濠洲やニュージールランド、アメリカ生れのジャージー種は岩手県の酪農に新しい一面をひらきつつあります。  
集約酪農地区として脚光をあびている山麓の一日をみよ。

朝おきると、まず外につれ出され、体の手入から一日が始まる。



以前から飼っているボルスタン君  
一となかよく朝食をたべる。

外出も一緒に

土地の子供達とも、もうすっかり仲好になつてしまいました。  
ジャージー君は放牧もできますから、放牧地にめぐまれているこの地方にとつては全く適しています。  
今、人口授精を終つて子供がお腹の中ですく〜育つていきますから、搾乳がはじまるの間もないことでしょう。

